

Introduction

アメリカン・コミックの中でもとりわけアーティスティックでオルタナティブなジャンルとして知られるグラフィック・ノベル。その作家であるダッシュ・ショウが自ら監督を務めた初の長編アニメーション映画が本作だ。ショウの

サイケデリックな色彩感覚とヘタウマなタッチは、目眩のするような視覚体験をもたらしてくれる。ジェyson・シュワルツマンやレナ・ダナム、スーザン・サランドンら豪華声優陣も好演。作品にユーモアを与えている。



コミック界の新鋭ダッシュ・ショウが描く

驚天動地のカタストロフ・コメディ!

タイズ・ハイスクールに通う冴えない高校生のダッシュ (ジェyson・シュワルツマン) は、親友のアサーフ (レジー・ワッツ)、ヴェルティ (マーヤ・ルドルフ) と共に学校新聞を発行している。しかしダッシュ渾身の特集記事は見向きもされず、編集長のヴェルティが新たに完成する視聴覚室についての記事をアサーフに書かせると決めたことで、嫉妬に駆られたダッシュはアサーフたちを誹謗中傷する号外を勝手に発行。すると間の悪いことに、学校新聞がグリム校長 (トーマス・ジェイ・ライアン) に見咎められ、呼び出しをくらってしまう。

イヤなこと続きで落ち込むダッシュだったが、ひよんなことから忍び込んだ資料室で、視聴覚室建設をめぐる校長の不正の証拠を発見。高校が危機に瀕していることに気づく。新しい視聴覚室は耐震基準を満たして

ボクの高校、海に沈む

My Entire High School Sinking Into the Sea

2016年 | 75分 | アメリカ

監督: ダッシュ・ショウ

製作: カイル・マーティン | クレイグ・ソベル | ダッシュ・ショウ

製作総指揮: ジョシュア・ブルム | タイラー・デビッドソン

脚本: ダッシュ・ショウ

編集: アレックス・エイブラハムス | ロンス・エドマンズ

音楽: ラニ・シャロン

声の出演: ジェyson・シュワルツマン | レナ・ダナム | レジー・ワッツ | マーヤ・ルドルフ | スーザン・サランドン | トーマス・ジェイ・ライアン

おらず、校舎が崩壊する可能性があるというのだ。ダッシュは周囲に危険を伝えようとするも相手にされず、逆に資料室に侵入したかどで、没収された携帯電話を探していたメアリー (レナ・ダナム) と共に鍵のかかった教室に閉じ込められる。

そんななか、ついに校舎の立つ断崖が崩れ、タイズ・ハイスクールは生徒・教員もろとも丸ごと海に沈んでしまった! 海中には猛獳なサメがウヨウヨ泳いでいる。教室を抜け出したダッシュはアサーフとヴェルティを救助することに成功するが、水没した校舎を泳ぐうちに溺れてしまう。意識が遠のくダッシュを救ったのは、きわめて高度なサバイバル技術と驚異的な体力を持つ学食のおばちゃんロレイン (スーザン・サランドン) だった。アサーフやヴェルティ、メアリーとも再会したダッシュは、ロレインの指揮のもと海面に浮上しようと試みる。

崩れゆく校舎、終末的状況下で正気を失った生徒たち……脱出への道のりには多くの困難が待ち受ける。果たして彼らは大海原を漂流する高校で生き延びることができるのだろうか!?

監督・脚本: ダッシュ・ショウ

1983年生まれ。コミック作家、アニメーション作家。ニューヨークのスクール・オブ・ビジュアル・アーツ在学中から芸術性の高いコミックを発表し、雑誌などのイラストも手がける。2006年のグラフィック・ノベル『The Mother's Mouth』が『漫画界のアカデミー賞』とも呼ばれるアイズナー賞の審査員特別賞にノミネートされ、新進気鋭のグラフィック・ノベル・アーティストとして高い評価を受ける。手描きとフォトショップ、イラストと実写など、異なる技術やメディアを組み合わせることで創造されるシュルレア世界観は他に類を見ない。アニメーション作品にはスライドショー形式の実験的短編『Wheel of Fortune』(11) や『Blind Date 4』(11)、webアニメシリーズ『The Unclothed Man in the 35th Century AD』(09)、シガー・ロスの映像企画『世にも奇妙な映像実験』の一篇として制作された『Seraph』(13)、ジョン・キャメロン・ミッチェルと共作、などがある。

ジェyson・シュワルツマン (ダッシュ役)

1980年生まれ。父親は映画プロデューサーのジャック・シュワルツマン、母親は俳優のタリア・シャリア。伯父にフランシス・フォード・コッポラ、いとこにソフィア・コッポラやニコラス・ケイジと、とにかく豪華な家系図の持ち主。17歳のときに『天才マックスの世界』(98)のマックス役で俳優デビュー。以降ウェス・アングダーソン監督作品の常連になり、『タージリン急行』(07)、『ファンタスティック Mr.FOX』(09)、『ムーンライズ・キングダム』(12)、『グランド・ブダペスト・ホテル』(14)と多くの作品に出演。最新作『大ヶ島』(18)では共同脚本も務めた。当然ながらコッポラ一族からも引き合いが多く、ロマン・コッポラ監督『CQ』(02)やソフィア・コッポラ監督『マリー・アントワネット』(06)にも出演。また Coconut Records 名義で3枚のアルバムをリリースするなど、ミュージシャンとしての側面もある。

レジー・ワッツ (アサーフ役)

1972年、ドイツ生まれ、アメリカ育ちのミュージシャン、コメディアン、俳優。5歳のときテレビでレイ・チャールズの演奏を見て音楽のとりことなり、ピアノとバイオリンを学ぶ。シアトルの音楽大学でジャズを専攻し、地元バンドを掛け持ちしてマルチな音楽性を習得。その後ニューヨークに移住すると、2005年にコメディ映画『ウェット・ホット・アメリカン・サマー』からインスピレーションを受けたというソングブル『So Beautiful』を制作。インプロヴィゼーション主体で、ヒューマンビートボックスもこなす自身のヴォーカルと、最小限の機材で作るあげるパフォーマンスが話題を呼び、共に、コメディ業界でも注目を浴び始める。スタンダップ・コメディの『Why Shit So Crazy?』(10)、『A Liv in Central Park』(12)を発表した後、テレビシリーズ『Comedy Bang! Bang!』(12~16)に出演して人気コメディアンとなった。現在は『レイト×2ショウ with ジェムズ・コーデン』(15~)でパントリーダーを務めている。



Introduction

『アニマル・ハウス』の「ナショナル・ランブーン」シリーズが放った 21 世紀のカレッジ・コメディムービー。一点の曇りもない下品な笑いとライアン・レイノルズの絶妙な軽さ、タラ・リードの美貌が眩しいおバカ映

画で、多くの批評家や映画ファンから絶望的な低評価を与えられたが、限られた限界で根強い人気を持つ。なお、ヴァン・ワイルダーの父親役は「ナショナル・ランブーン」を買収したティム・マシソンが演じている。



『デッドプール』より 14 年早かった！

ライアン・レイノルズ主演の爆笑ヒーロー映画！

VAN WILDER

春学期のはじまり。新入生を迎えるこの時期に、クーリッジ大学の 7 年生、ヴァン・ワイルダー（ライアン・レイノルズ）は校舎から飛び降り自殺を試みる“ティミー”ではない男を救う。さすがヴァンだ。お調子者で大学がたまらなく好きなヴァンは、学内の有名人で、学生からの信頼はあつく、教授陣たちからは疎ましく思われている。

新入生を対象にしたヴァン・ワイルダーの助手を探す面接でインドの交換留学生タジ（カル・ペン）と出会う。タジは童貞のままインドへ帰ることはできない、**卑猥なことを体験したいから助手になりたいと熱く訴え、見事採用される。**水泳部や過食症の人たち、ヘルペスと毛ジラミに悩まされる学生を救うイベントや活動をするヴァンだが、いつまで経っても卒業する気のないヴァンに愛想をつかした父親（ティム・マシソン）から金銭的援助を切られてしまう。

ヴァン・ワイルダー Van Wilder
2002 年 | 92 分 | アメリカ
監督: ウォルト・ベッカー
製作: ピーター・エイブラムス
製作総指揮: カーク・ダミコ | ルーカス・フォスター
脚本: ブレント・ゴールドバーグ | デヴィッド・T・ワグナー
撮影: ジェームズ・R・バグダナス
編集: デニス・M・ヒル
音楽: デヴィッド・ローレンス
出演: ライアン・レイノルズ | タラ・リード | カル・ペン | ダニエル・コスグローヴ | ポール・グリーソン | ティム・マシソン | テック・ホームズ | エミリー・ラザーファード | カーティス・アームストロング | クリス・オーウェン

お金を工面する必要にかられたヴァンは、ストリップバーで働く女性をスカウトし、問題を解くとオッパイに書かれた解答を見せてくれる“オッパイ先生”を誕生させ、稼ぎはじめる。

一方、学内新聞部に所属し、編集長からヴァン・ワイルダーに関する記事を書けと命じられたグエン・ピアソン（タラ・リード）は、ヴァンに取材を試みる。しかし、内情を探られたくないヴァンにグエンは軽くあしらわれてしまう。

ストリップバーのオーナーらに“オッパイ先生”を連れ戻され、“オッパイ先生”はあえなく廃業。いよいよ困っているヴァンのところに、ラムダ友愛会からモテるためのパーティーを企画してほしいと相談を受ける。グエンは、ボーイフレンドでデルタ友愛会のトップ、リチャード（ダニエル・コスグローヴ）が主催するパーティーを抜け出し、ヴァン取材のためにラムダ友愛会のパーティーへ向かう。そこでの出来事をヴァンに内緒で記事にするグエン。最初は怒りをあらわにしたヴァンだが、その記事をきっかけにパーティーの依頼が殺到していることを知ると、グエンの取材を受け入れるようになっていく。ヴァンとグエンは取材を通してお互いを知り、次第に惹かれあっていくが、それをよく思わないリチャードが嫌がらせをし始める……。



監督: ウォルト・ベッカー
1968 年生まれ、アメリカの映画監督、テレビプロデューサー。『ヴァン・ワイルダー』（02）で劇場監督デビュー。同年に同じくライアン・レイノルズ出演の『アンラッキー・ハッピー』（02・未）を監督する。その後は、ジョン・トラボルタ、ティム・アレンら中年男 4 人がハーレー・デavidソンにまたがったアウトローバイカムービー『団塊ボーイズ』（07）、テレビ映画の『1321 Clover』（07）、ジョン・トラボルタとロビン・ウィリアムズが共演した子育てハートフル・コメディ『オールド・ドッグ』（09）、ロス・バグダサリアン創作のキャラクター『アルビンとチップマンクス』の実写映画化シリーズ 4 作目、『アルビン 4 それいけ！シマリス大作戦』を手がける。現在、コメディ映画『Tradeshow』の撮影準備中。

タラ・リード（グエン役）
1975 年生まれ、アメリカの俳優。6 歳の頃からキャリアをスタートさせ、ココ・コーラの CM などにも起用された。『新・死霊伝説』（87・未）で映画デビュー。しかし 10 年以上映画の出演はなく、第二作目はコーエン兄弟の『ビッグ・リボウスキ』（98）の新婚バニー・リボウスキ役で映画界へ復帰。その後は『ガールズ・ガールズ』（99・未）、『アメリカン・パイ』（99）、『クルーエル・インテンションズ』（99）、『ブッシュキャッツ』（01）など 20 世紀から 21 世紀にかけて、青春映画の重要作を支える。『アメリカン・パイ』シリーズにはウィッキー役で『アメリカン・パイ』、『アメリカン・サマー・ストーリー』、『アメリカン・パイパイパイ！』完結編 俺たちの同窓会』と 3 作品に出演しているが、午後ロー御用達のテレビサメ映画『シャクネード』シリーズ（13～17）には全 5 作品、すべてに出演している。2008 年、自らの意思でカリフォルニア州マリブのプロミセズ治療センターに入院し治療するも、なにが原因で入院したかは不明であったり、激瘦せ報道などでしばしば世間を騒がすことも。ただそんなことより彼女の幸せを願い、今後のますますの活躍に期待したい。

ライアン・レイノルズ（ヴァン・ワイルダー役）
1976 年生まれ、カナダ出身の俳優。1991 年から 1993 年にかけてカナダのテレビドラマシリーズ『Hillside』に出演し、俳優として本格的にキャリアをスタート。カナダで製作された『Ordinary Magic』（93）で映画デビュー。その後アメリカに活動を移し、テレビドラマやテレビ映画に出演。1998 年から 2001 年までシットコム『ふたりの男とひとりの女』のバーグ役で人気を博す。2002 年に『ヴァン・ワイルダー』に主演後、コメディ俳優としても活躍を広げていく一方、『ブレイド 3』、『ウルヴァリン: X-MEN ZERO』、『グリーン・ランタン』、『デッドプール』シリーズなどアクション・ヒーローものの映画にも数多く出演。それ以外にもラブコメ、サスペンス・スリラーなど様々な映画に出演する超人気俳優で、2008 年から 2011 年の数年間スカーレット・ヨハンソンと結婚していたが、忙しすぎて離婚。現在はブレイク・ライプリーの間に二人の子供を授かる。現在は、ニンテンドー 3DS のゲームソフト『名探偵ピカチュウ～新コンビ誕生～』を元にした映画『Detective Pikachu』が公開待機中。なお、ライアン・レイノルズはピカチュウ役を演じている。



Introduction / / / / / / / / / /

風刺雑誌「ナショナル・ランプーン」が生んだキャラクター、O・Cとスティッグスがナンセンスな悪戯の限りを尽くす本作。ロバート・アルトマン監督自身が失敗作と認めたとも言われているが、今

見てみるとどうだろう？ O・Cとスティッグスのファッションはいつもクールだし、マッドマックス風の改造車も最高。デニス・ホッパーやキング・サニー・アデら客演陣だって見逃せない。今こそ再評価したい大珍作だ。

ロバート・アルトマンの最低傑作!? 周回遅れで先頭に立ったハチャメチャ青春コメディ!!

O.C. AND STIGGS

突撃！ O・Cとスティッグス／お笑い黙示録 O.C. and Stiggs
 1985年 | 109分 | アメリカ
 監督：ロバート・アルトマン
 製作：ロバート・アルトマン | ピーター・ニューマン
 製作総指揮：ルイス・アレロ
 原案：トッド・キャロル | テッド・マン
 脚本：ドナルド・カントレル | テッド・マン
 撮影：ピエール・ミニョー
 編集：エリザベス・クリング
 音楽：キング・サニー・アデ
 出演：ダニエル・H・ジェンキンス | ニール・バリー | ポール・ドーリイ | デニス・ホッパー | キング・サニー・アデ | ジェーン・カーティン | マーティン・マル

アリゾナ州の郊外に暮らす男子高校生 O・C (ダニエル・H・ジェンキンス) とスティッグス (ニール・バリー) は今日も無軌道な悪戯に興じている。ターゲットは街の保険屋で、イヤミな金持ちのシュワブ一家だ。シュワブ家の豪邸に忍び込んだ O・C とスティッグスは電話回線に乗っ取り、法外な通話料を支払わせるべく、国際電話で長話する作戦を開始。幸運にもスティッグスが敬愛するガボン共和国のボンゴ大統領と電話が通じ、二人はこの夏の悪戯の数々を聞かせることにした——。

高校二年生が終わり、夏休みに突入した O・C とスティッグス。O・C はおじいちゃんと二人暮らしだが、シュワブ保険会社がおじいちゃんの退職年金を支払わないせいで困窮し、夏の終わりの引っ越しが決まっていた。二人で過ごす最後の夏休みも悪戯三昧だ。手始めに二人はスクラップ同然の中古車を購入、恐ろしい騒音で走る「モンスター号」に改造した。シュワブ家の娘、レノーラ (ローラ・アース

タイン) の結婚式をめちゃくちゃにするためだ。さらにベトナム戦争の妄想に取り憑かれた変人、スポンソン (デニス・ホッパー) からはマシンガンを手した。タキシードで決めた O・C とスティッグスは唸りを上げるモンスター号で結婚式場に参上。O・C は他人の彼女ミシェル (シンシア・ニクソン) を見初めるとダンスに誘い、スティッグスはシュワブ家のバカ息子ランドール・シュワブ・Jr (ジョン・クライヤー) にマシンガンを乱射させて、パーティーを大混乱に陥れたのだった。

また別のある日、O・C とスティッグスは川下りでメキシコを目指す旅に出た。O・C が神と崇めるナイジェリアのミュージシャン、キング・サニー・アデが現地のお祭りでライブを行うというのだ。会場に辿り着いた二人だったが、アデはギャラの不払いに抗議して演奏を拒否していた。そこで O・C とスティッグスはアデに声をかけ、地元アリゾナでのライブをブッキング。急いで会場を押さえなければ……果たして二人は無事にライブを開催できるのか？ そして宿敵シュワブ家との対決の行方はいかに！？



監督：ロバート・アルトマン

1925年生まれ、アメリカの映画監督、脚本家、プロデューサー。アメリカンニューシネマはもとより、アメリカ映画史を通じて最も偉大な映画人の一人である。ミズーリ州カンザスシティに生まれ、1943年に18歳でアメリカ陸軍航空軍に入隊。第二次世界大戦中に50以上の空爆作戦に参加した。1946年の除隊後はカリフォルニアに移住すると、次第に映画製作の道へ、リチャード・フライシャー監督のフィルムノワール『ゴディガード』(48)では脚本に参加している。監督としては朝鮮戦争が舞台のブラックコメディ『M★A★S★H マッシュ』(70)がベトナム戦争後で原爆ムードのアメリカで大ヒット、カンヌ映画祭でもグランプリ (現在のパルム・ドールに相当) を受賞し、遅咲きながら本格的な成功を収めた。社会風刺やブラックユーモアなどニルカ的な視点を常に忘れず、アルトマン節としか言いようのない独特の美学を持つ類稀な映画作家である。またアドリブを好み、ワイドスクリーンを巧みに使う群像劇の名手でもあった。2006年、ロサンゼルスで死去。「今宵、フィッツジェラルド劇場で」(06)が遺作となった。

ダニエル・H・ジェンキンス (O・C 役後)
 1963年生まれ、アメリカの俳優。父は俳優のケン・ジェンキンス。主に舞台で活躍し、1985年にミュージカル『ビッグ・リバー』でハックルベリー・フィン役を演じてノー賞にノミネートされる。ブロードウェイで演じた『メリー・ポピンズ』や『ビリー・エリオット』、『ピッチ』などの有名ミュージカルに出演。映画への露出は少ないが、ロバート・アルトマンとは『突撃！ O・C とスティッグス／お笑い黙示録』(85)の後にTVシリーズ『Tanner '88』(88)で再び仕事をしている。最新作はマーティン・スコセッジ監督のNetflix映画『ジ・アイリッシュマン』(2019年記信予定)で、Big Ears という役で出演している模様。

ニール・バリー (スティッグス役)
 1965年生まれ、アメリカの俳優。13歳の時、『ニューヨークの恋人』(80)で映画デビュー。『突撃！ O・C とスティッグス／お笑い黙示録』(85)では主演を務めたものの、その後はいくつかの映画やTVドラマに脇役で顔を出す程度である。一方で脚本家としてのキャリアもあり、『Friends & Lovers』(99)では脚本と出演を両方こなして、スティーヴン・ホールドウィンやロバート・ダウニー・Jrと共演している。現在は『George & Marcus』というTVドラマで脚本と製作を担当、売り込み中のようなうた。



Introduction / / / / / / / / / /

公民権が法成立した1964年のシカゴを舞台に、スプリームス、ミラクルズ、テンプレート・ジョンズの「My Girl」などモータウンを代表するサウンドが全編に響き渡る本作は、映画ファンのみならず音楽ファ

ローにも様々な影響を与えた青春映画の隠れたマスターピースである。甘美なサウンドに彩られ活写されたアフリカ系アメリカ人の若者の切実な生き様は、今もなお色あせることなく、多くの人の心を掴んでいる。

黒人版『アメリカン・グラフィティ』 モータウン・サウンド響く青春映画の決定版！

クーリー・ハイ Cooley High
1975年 | 107分 | アメリカ
監督：マイケル・シュルツ
製作：スティーブ・クラコフ
製作総指揮：サミュエル・Z・アーコフ
脚本：エリック・モンティ
撮影：ポール・ボンクブラック
編集：クリストファー・ホルムズ
音楽：フレディ・ベレン
出演：グリム・ターマン | ローレンス・ヒルトン・ジェイコブス | シンシア・デビス | コリン・ロジャース | ギャレット・モリス | モーリス・レオン・ヘイビス | ジョセフ・カーター・ウィルソン | シャーマン・スミス | ノーマン・ギブソン | モーリス・マーシャル | スティーヴン・ウィリアムズ | ジャッキー・テイラー | クリスティン・ジョーンズ | リン・カリディーン

1964年のシカゴ。クーリー高校に通うブリーチ（グリム・ターマン）と親友のコーチーズ（ローレンス・ヒルトン＝ジェイコブス）は、いつも仲間たちと遊びまわっていた。授業を抜け出して、バスの無賃乗車で街に繰り出し、露店のホットドッグを盗み、動物園でゴリラを見物するブリーチたち。一通り遊び終え、サボりがバレる前に学校に戻ろうとする彼らだが、ゴリラに糞を投げつけられたブーター（コリン・ロジャース）は、シャワーを浴びて着替えたいという。ブリーチとコーチーズは、行きつけのマーサのレストランでブーターを待つことにした。マーサに隠れて、いつものようにサイコロ賭博に興じるブリーチは、そこで美しい女性ブレンダ（シンシア・デビス）と出会う。一目惚れしたブリーチに対してコーチーズは「お前にはムリだ」と挑発する。挑発に乗ったブリーチは彼女と付き合うことができるかどうかの賭けをコーチーズに申し込んだ。

コーチーズは家に帰り、赤ん坊のトミーがトイレで大学からの手紙を流そうとしているところを発見する。その手紙にはバスケットボール選手として奨学金が出ることが書かれていた。
その夜、コーチーズの奨学金の話で盛り上がるなか、ブリーチはハリウッドで脚本家になる夢を語る。そして仲間とともに友達の家で開催されているパーティへ繰り出す。そこでブリーチはブレンダに再会。ブレンダはブリーチの詩を愛する一面を知り、距離を縮める。しかしコーチーズがタイロン（ジョセフ・カーター・ウィルソン）の彼女にちょっかいを出したことをきっかけに喧嘩がはじまり、パーティは台無しに。このままでは気が収まらないブリーチたちは、ヤクを求めて親戚のジミー・リー（スティーヴン・ウィリアムズ）に会いに行くが、彼の姿はなく、代わりに盗んだ車でドライブを楽しんでいる不良のストーン（シャーマン・スミス）とロバート（ノーマン・ギブソン）と遭遇。ストーンたちに誘われたブリーチとコーチーズは一緒にドライブに出かけるが……。



グリム・ターマン (ブリーチ役)
1947年生まれ、アメリカの俳優、演出家。13歳のときに、ロレイン・ハンズベリー戯曲の『ア・レーズン・イン・ザ・サン』でブロードウェイデビューを飾る。その後、地元ニューヨークで演劇を学び、本格的に役者の道へ。1961年に『Play of the Week』でテレビドラマデビューを果たし、TV映画などにも出演を続ける。その後1972年にアープ・フリード監督の『グレイ『AWOL』で映画界のキャリアもスタートした。『SUPER 8/スーパーストリー』(84)の教員役や近年では『SUPER 8/スーパーストリー』(11)などに出演している。また、2008年にゲスト出演したTVシリーズ『In Treatment』の年にゲスト出演した。エミー賞も受賞した。実は『スターウォーズ』シリーズのハン・ソロ役の候補でもあったらしい。

ローレンス・ヒルトン＝ジェイコブス (コーチーズ役)
1953年生まれ、アメリカの俳優、TVドラマ監督、音楽家。高校卒業後、配達員や花や、デパートの在庫係などを勤める。次第に、演技に興味を持ち始め、Negro Ensemble Companyに参加。そこでいくつもの舞台を経験し、ジョン・ベリー監督の『Claudine』(74)で映画デビュー。翌年『クーリー・ハイ』で主人公の親友コーチーズを演じ、ブレイクスルーとなる。その後は映画、テレビや、ビデオ作品と様々な出演し、俳優のほかにも音楽制作やTV番組制作でも活躍している。ジョン・トラヴィルタがブレイクした人気テレビ・コメディシリーズ『Welcome Back, Kotter』でフレディ・ブム・ブム・ワシントンを演じたことでも有名。身長は191cm。

監督：マイケル・シュルツ
1938年生まれ、アメリカの映画・TVドラマ監督、プロデューサー。映画・TV業界で働く前は、実験的な演劇制作を行う、Negro Ensemble Companyに入り、ブロードウェイに進出。ロレイン・ハンズベリーの生涯を描いた舞台『To Be Young, Gifted and Black』に関わり、1972年にTV映画として同作品を監督し、デビュー。その後『クーリー・ハイ』(75)やリチャード・ブライヤー主演の『カー・ウォッシュ』(76)、ピートルズが発売したアルバム『サージェント・ペパーズ・ロンリー・ハーツ・クラブ・バンド』を基にした、青春音楽映画『サージェント・ペパー』(78)などを撮る。『サージェント・ペパー』は当時、黒人監督としては史上最大の予算をかけるも興行的に失敗。しかしその後映画、TV作品問わず監督作を量産し続け、1991年、Black Filmmakers Hall of Fameに殿堂入りを果たす。近年でもズーイー・デジャネル主演のシットコム『New Girl〜ダサかわ女子と三銃士』やレイチェル・ブルーム主演のコメディ・ミュージカルドラマ『クレイジー・エックス・ガールフレンド』など精力的に活動中。今までに手がけたタイトル数は100を超える。

Introduction

鬼才ポール・トーマス・アンダーソン監督が手がけたロマンティック・コメディ。時おり暴力衝動に襲われてしまう孤独な男の一目惚れを描いたこの作品は、きわめてシュールなタッチながら、普遍的な恋愛の悩みや喜びを痛い

痛いほど感じられる。一方で本作が牧歌的なラブコメにとどまらないのは、プリンを買ってマイレージを集めるエピソードに象徴される現代社会の欠陥や、コミュニケーション不全などの問題を鋭く捉えているからだろう。



殴りたいほど愛してる！

P・T・アンダーソンが贈る奇天烈ラブコメ映画！

PUNCH-DRUNK LOVE

バリー・イーガン(アダム・サンドラー)はトイレの吸引棒のセールスマン。独身、彼女なし。7人いる姉達に始終からかわれて育ち、引っ込み思案だが時に怒りを爆発させてしまう癖があった。ある明け方、店にいたバリーが外に出てみると、いきなり目の前で車が横転した！ 不可解な大事故にあっけにとられていると、後続車のバンが急停車し、目の前に小さなピアノ(ハーモニウム)を置いて走り去った。さらに、車を修理したいという見知らぬ女性(エミリー・ワトソン)がやってくる。バリーの店に隣接する修理店は営業前だったため、バリーは女性から鍵を預かることになった。早朝から続く奇妙な出来事に放心したバリーは発作的にハーモニウムを持ち帰った。

その日もトイレの吸引棒のセールスに勤しむバリーだったが、仕事を邪魔するように姉達からひっきりなしに電話がかかってくる。姉達は今夜開かれるホーム

パンチドランク・ラブ Punch-Drunk Love

2002年 | 95分 | アメリカ

監督: ポール・トーマス・アンダーソン

製作: ポール・トーマス・アンダーソン |

ダニエル・ルビ | ジョアン・セラ

脚本: ポール・トーマス・アンダーソン

撮影: ロバート・エルスウィット

衣装: マーク・ブリッジス

編集: レスリー・ジョーンズ

音楽: ジョン・プライオン

出演: アダム・サンドラー | エイミー・

ワトソン | フィリップ・シーモア・ホフマン

| ルイス・ガスマン | メアリー・リン・

ライスカブ | ロバート・スミゲル

声: ジェイソン・アンドリュース | ドン・

マクナマス

パーティに、バリーも来るよう促すのだった。姉の一人エリザベス(メアリー・リン・ライスカブ)はパーティで同僚の女性をバリーに紹介したいというが、人見知りのバリーは乗り気になれない。結局パーティに同僚の女性は現れず、またも姉達にからかわれたバリーはキレて窓ガラスを破壊してしまう。パーティを台無しにしてしまったバリーだったが、帰りのスーパーマーケットで特売品のプリンを発見。このプリンを買うとおまけでマイレージが手に入るのだが、それがプリン自体の価格を上回っているのだ。このキャンペーンを利用すれば莫大なマイレージを稼ぐことができる……！ バリーはプリンを大量購入することに。しかしこの妙案が孤独を癒してくれるわけもなく、バリーはテレフォンセックスサービスに電話をかけてしまう。

その夜は優しくバリーを慰めてくれたテレフォンセックスの相手だったが、翌朝からバリーに金の無心を始め、それを断ると脅迫する態度に豹変した。一方、職場では姉が紹介できなかった同僚のリナを連れてやってきた。彼女こそ、バリーに車の鍵を預けた女性だった。初めて会った時から心を動かされていたバリーはリナに好意を寄せるようになるが、裏はテレフォンセックスグループの元締め(フィリップ・シーモア・ホフマン)がバリーの元にチンピラ軍団を送り込もうとしていた……。



Park Circus/MGM Studios
Image courtesy of Park Circus/Revolution

監督: ポール・トーマス・アンダーソン

1970年生まれ、アメリカの映画監督、脚本家、映画プロデューサー。通称 PTA。カリフォルニア州ロサンゼルス出身。1996年に『ハードエイト』で長編劇映画デビューを果たすと、翌1997年の監督作『ブギーナイト』で興行・批評ともに成功を収める。その後も『マグノリア』(98)、『パンチドランク・ラブ』(02)を立て続けに話題作を発表。特に2007年の『ゼロ年代の最高傑作』に挙げられている。ほかに『サ・マスター』(12)、『インビalent・ヴァイス』(14)、『ファントム・スレッド』(17)など。これまでにアンダーソン監督自身はアカデミー賞に8回ノミネート、作品スタッフ・キャストは25回ノミネートされているほか、世界三大映画祭すべてで監督賞を獲得しており、現代を代表する映画監督の一人といえる。

アダム・サンドラー (バリー・イーガン役)

1966年生まれ、アメリカの俳優。ニューヨーク州ブルックリン出身。1987年からテレビ番組のシット・コム『コスビー・ショウ』やMTVのクイズ番組に出演しており、1990年に『サタデー・ナイト・ライブ (SNL)』に脚本家として雇われる。翌年には出演者としても活躍するようになり、人気コメディアン仲間入りを果たした。映画デビューは1989年の『Going Overboard』。SNLのコントから派生したコメディ映画『コーンヘッズ』(93)に出演すると、『ハードロック・ハイジャック』(94)、『ウェディング・シンガー』(98)、『ウォーターボーイ』(98)では主演を務め、以降毎年のように主演作が公開されている。主演作では脚本や製作総指揮を兼ねることも多い。ポール・トーマス・アンダーソン監督とタッグを組んだ『パンチドランク・ラブ』(02)では恋に落ちた独身男性を孤独かつイノセントなイメージで演じて新境地を開拓した。代表作は数多いが、近年ではノア・バームバック監督のNetflix映画『マイヤークウィツ家の人々 (改訂版)』(17)でダスティン・ホフマンやベン・スティラーと共演、カンヌ映画祭でパルムドールを争ったのが記憶に新しい。

エミリー・ワトソン (リナ役)

1967年生まれ、イギリスの俳優。ロンドン出身。舞台俳優としてキャリアをスタートさせ、名門『ロイヤル・シェイクスピアカンパニー』に所属。『じゃじゃ馬ならし』『終わりよければ全てよし』などのシェイクスピア喜劇を演じる。映画デビューは1996年、ラーズ・フォン・トリアー監督の『奇跡の海』で、アカデミー賞主演女優賞ノミネートを始め、数々の賞を受賞するなど高い評価を受ける。出演作に『タイム・パトンのコープスブラッド』(05)、『戦火の馬』(11)、『博士と彼女のセオリー』(14)、『キングスマン:ゴールデンサークル』(17)など。余談ではあるが、名前が似ているためにエマ・ワトソンと勘違いされることが非常に多いらしい。本人曰く、エマ・ワトソンと間違われることがあっても「みんなが私のことを21歳だと思っているのがとても嬉しいので」訂正はしないという。

Introduction

『マイティ・ソー バトルロイヤル』(17) で一躍その名を知られることになったタイカ・ワイティティ。そんな彼が母国で作上げた伝説のコメディ映画が『BOY』(10)だ。1984年のニュージーランドを舞台に、マイケル・ジャクソンに

憧れる少年と前科者の父親との奇妙な交流を描いた本作は、本国で映画興行収入記録を塗り替える歴史的な大ヒットとなった。笑いあり涙あり、その両方が押し寄せる感動のエンドロールには拍手喝采を送りたくること請け合いだ!!



BOY



タイカ・ワイティティ監督の原点!

NZ映画史に輝くジュヴナイル・コメディの大傑作!!

1984年のニュージーランド。海辺の田舎町に暮らす少年アラメイン(ジェームズ・ロールストン)は、マイケル・ジャクソンが大好きな11歳。周りからはボーイと呼ばれている。最近では同級生のシャルドネ(リッキー・ワイプカ=ラッセル)に片想い中で、彼女のハートを射止めるべく『ムーンウォーク』や『スリラー』のゾビダンスを披露するも、結果は芳しくない。それでも親友のダラス(ヘイズ・レウェティ)やダイナスティ(モエランギ・ティホレ)に囲まれ、ボーイはそれなりに楽しい日々を送っていた。

両親がいないボーイは弟のロッキー(テ・アホ・エケトネ=フィツ)とともに祖母の家に預けられ、小さな農場でいとこ達と暮らしている。ロッキーは自分に**超能力があると信じている**が、それはお母さんが自分を産んで亡くなったことに理由を見出したからだ。ある時、おばあちゃんがウェリントンで営まれる葬式

ジェームズ・ロールストン (ボーイ役)

1997年生まれ、ニュージーランドの俳優。『BOY』(10)が俳優デビュー作。2014年には実在の早指しチェスプレイヤーであるジェネシス・ポर्टーニの生涯を描いて『ニュージーランド映画史上最高傑作の一つ』とも評された『The Dark Horse』に出演。この映画でポर्टーニ役を務めたクリフ・カーティスは『BOY』のプロデューサーでもあり、ロールストンはポर्टーニの甥役で共演を果たしている。同年の『ザ・ラスト・ウォリアー』(14)では主演。家族を殺され復讐に燃えるマオリ族の戦士を演じた。しかし2016年、地元オポティキで自動車を運転中に大事故を起こし、4週間ものあいだ意識不明となる。下半身に脳に重傷を負ったが、リハビリを経て映画界に復帰した。その他の出演作にはニュージーランドの人気映画『Goodbye Pork Pie』(81)のリメイク作品『Pork Pie』(17)、『The Breaker Uppers』(18)などがある。

に出席するため、1週間ほど家を空けることに。ところが、子供達だけになった家で留守番するボーイの元に、刑務所に入って生き別れになっていた父親のアラメイン(タイカ・ワイティティ)が現れる。父との再会を喜ぶボーイだったが、アラメインには密かな企みがあった。警察に捕まる直前のアラメインは**大金を農場に埋めて隠しており**、出所した今こそ、その金を掘り起こそうというのだ。アラメインは連れてきた子分2人と共に農場を手当たり次第に掘り返し始め、ボーイとロッキーも彼らを手伝うことになった。

その一方で、久しぶりにボーイと過ごすことになったアラメインは息子に代わっていじめっ子の悪ガキをシメに行ったり、自分のことを「お父さん」ではなく「ショウグン」と呼ぶよう要求するなどバッドな生き様を見せつける。ボーイはそんな父親に憧れのマイケル・ジャクソンの姿を重ねて慕っていくが、アラメインはなかなか金が見つからないことで苛立ち始め、憂さ晴らしに家を飛び出してしまふ。再び取り残されたボーイだったが、一人で穴掘りをしていると、ついに札束の入ったビニール袋を掘り当てる。ボーイはこのお宝を**ペットのヤギを飼っている裏庭の廃車に隠すこと**にした。大金を手にしたことで羽振りが良くなったボーイは父親自慢の革ジャンを羽織って街に繰り出し、不良を気取って友達にアイスキャンデーを振る舞うが、そこにアラメインが戻ってきて……。

監督・脚本・出演: タイカ・ワイティティ

1975年生まれ。ニュージーランド出身の映画監督、脚本家、俳優、コメディアン。演劇学生だった1996年、5人組コメディ集団「So You're a Men」を結成。その活躍は目覚ましく、メンバーのジェマイン・クレメントと結成した別ユニット「The Humourbeasts」では、99年にニュージーランド最高の喜劇賞「ビリー・T・アワード」を獲得。90年代のNZで最も面白い男となる。その後、00年代から映画制作を開始。2004年の短編作品『Two Cars, One Night』がその年のアカデミー短編映画賞にノミネートされるなど、映画界でも才能を開花させる。初の長編映画は盟友ジェマイン・クレメント主演のラブコメ『Eagle vs Shark』(07)で、2本目の長編が『BOY』(10)である。本作はNZ国内の映画興行収入記録を塗り替え、主題歌である84年のヒットソング「Poi E」が再び流行するなど社会現象となった。その後はジェマイン・クレメントと再タッグを組み、共同監督・脚本でモキュメンタリータッチの吸血鬼コメディ『シェアハウス・ウィズ・ヴァンパイア』(13)を発表。さらに4本目の長編『ハント・フォー・ザ・ワイルダー・ビープル』(14)は、自身が記録した興行収入記録を更新する大ヒットとなった。その実力はハリウッドにも認められ、いきなり超ビッグバジェットのマーベル映画『マイティ・ソー バトルロイヤル』(17)の監督として世界進出。ワイティティは『マイティ・ソー』シリーズをカラフルでポップなスペース・コメディにアップデートする偉業を成し遂げたほか、自らも岩石系キャラクターの「コーグ」として出演している。最新の状況であるが、「スター・ウォーズ」シリーズのスピンオフTVドラマ『The Mandalorian』(19)の1エピソードを監督することが発表されているほか、マイケル・ジャクソンの人生を「バブルズ君」視点で描く(1)ストップモーション・アニメ『Bubbles』(公開未定)の共同監督を務めている。また『AKIRA』実写版を準備中との噂もある。今後の動向から目を離さない、最注目映画監督である。

BOY Boy

2010年 | 87分 | ニュージーランド

監督: タイカ・ワイティティ

製作: クリフ・カーティス | エイコズリー | ガーディナー | エマニュエル・マイケル

脚本: タイカ・ワイティティ

撮影: アダム・クラーク

編集: クリス・ブラマー

音楽: ザ・フェニックス・ファウンデーション

出演: ジェームズ・ロールストン | テ・アホ・エケトネ=フィツ | タイカ・ワイティティ | ヘイズ・レウェティ | モエランギ・ティホレ | リッキー・ワイプカ=ラッセル





ランボーやターミネーターも出演!?
80年代を代表するカルト的ラブコメ映画の傑作!

Mannequin

マネキン Mannequin

1987年 | 91分 | アメリカ

監督: マイケル・ゴットリーブ

製作: アート・レヴィンソン

製作総指揮: エドワード・ルゴフ | ジョセフ・ファレル

脚本: エドワード・ルゴフ | マイケル・ゴットリーブ

撮影: ティム・サーステッド

編集: リチャード・ハルシー

作詞作曲: アルバート・ハモンド | ダイアン・ウォーレン

音楽: シルヴェスター・リヴェイ

出演: アンドリュー・マッカーシー | キム・キャトラル | G・W・ベイリー | ジェームズ・スペイダー | エステル・ゲティ | キャロル・デイヴィス | メ

ジャック・テイラー | スティーヴ・ヴィ

ノヴィッチ | クリストファー・マー

はるか昔のエジプト。そこは女性の権利が軽んじられている時代。望まない結婚を強いられているエミー（キム・キャトラル）は「誰もやってないことをしたい」と強く望んでいた。

芸術家志望の青年ジョナサン（アンドリュー・マッカーシー）は、その強烈な気質によって職場に馴染めず、失敗ばかり繰り返し転職の日々を送っていた。有名デパート「イラストラ」で働いている彼女のロキシー（キャロル・デイビス）にも愛想をつかさ、途方にくれるなか、偶然にも「プリンス」デパートのディスプレイに、自分が制作した美しいマネキンを見つける。翌朝、「プリンス」の玄関先でオーナーであるクレア（エステル・ゲティ）を看板落下事故から救ったお礼に、ジョナサンは「プリンス」で働かせてもらうことに。しかし、100周年を迎える老舗の「プリンス」は「イラストラ」に客を取られて、いまや経営不振に陥っていた。しかも「プリンス」の人事部長の

Introduction / / / / / / / / / /

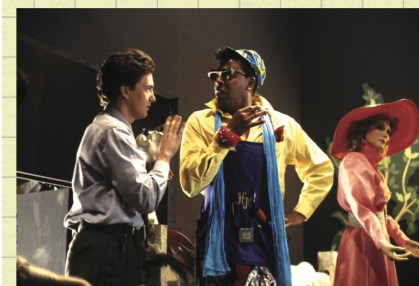
マネキンに心奪われる芸術家志望の恋を描いた一風変わった大ヒットロマンティック・コメディ。テーマソングであるスターシップの「愛はとまらない」は第60回アカデミー歌曲賞にノミネートされた。

マネキンのエミー役を演じたキム・キャトラルと夜警フェリックス役のG・W・ベイリーは『ポリス・アカデミー』でも共演しており、特に80年代のコメディ映画には欠かせない俳優たちでもある。なお本作は現在、DVD廃盤。

リチャーズ（ジェームズ・スペイダー）はライバル店である「イラストラ」のオーナー、B.J.（スティーブン・ピノビッチ）と裏で繋がっていたのだ。

リチャーズはジョナサンを邪魔者として見ており在庫係に任命する。しかし自分が作ったマネキンが気になるジョナサンは、夜遅くにマネキンに会いに行き、愛をささやく。そこでディスプレイ担当のゲイのハリウッド（メジャック・テイラー）と知り合い、一緒にディスプレイ作りを手伝う。ハリウッドがその場を去り、ジョナサンが一人になると、突如マネキンは人間に変わり、動き出し出す。実は彼女は「マネキンに転生」して時空を旅してきた古代エジプトのエミーだった。

一夜明けると、ジョナサンとエミーが作ったディスプレイが話題を呼び、次第に繁盛していく「プリンス」。経営好転をよく思わないリチャーズは夜警のフェリックス（G・W・ベイリー）にジョナサンを監視させ、B.J.はジョナサンを「イラストラ」へ引き抜こうと画策する。果たして「プリンス」デパートとジョナサン × エミーの恋のゆく末は……。



監督: マイケル・ゴットリーブ

1945年生まれ、2014年没。アメリカの映画監督、脚本家、ゲームプロデューサー。『マネキン』で長編劇映画デビュー。その後、アラン・スミサー名義で、人気コメディデュオだったチャーチ&ジョンのチャーチ・マリン主演の『オーゾン・サンバ/死ぬほど愛して!!』(90・未)を手がけ、プロレスラーのハルク・ホーガンがベビーシッターを演じた『Mr. ベビーシッター』(93・未)、中世騎士道物語の「アーサー王伝説」の世界にタイムトリップしてするSFアドベンチャー『タイムマスター/時空(とき)をかける少年』(95・未)を監督した。コメディ映画の監督のほか、人気ゲーム『モータルコンバット』シリーズの『Mortal Kombat: Special Forces』や『NBA Hang Time』など、多数のビデオゲームのプロデューサーとしても知られ、非営利の私立美術大学であるアートセンター・カレッジ・オブ・デザインでも教鞭を執った。しかし2014年、2012年式ドゥカティのオートバイを運転中に前を走行していたトヨタ車を追い越そうとして反対車線に侵入した際に、同方向にハンドルを切った前方車と衝突事故を起こし、頭部への激しい損傷と頸部骨折により事故の45分後に死亡した。

アンドリュー・マッカーシー（ジョナサン役）

1962年生まれ、アメリカの俳優、テレビ監督。ニューヨーク大学演劇科に学び、在学中からサークル・イン・ザ・スクエア劇場やオフ・ブロードウェイに出演。『恋のスクランブル』(83)でアプレッ・スクールに入学した新入生ジョナサン役をオーディションで勝ち取り映画デビュー。その後『セント・エルモス・ファイアー』映画デビュー。その後『アティ・イン・ピンク』(86)、『レス・ザン・ゼロ』(87)といった80年代を代表する青春映画に出演した。その後もコンスタントに映画出演やテレビでの活動を続けている。また、『ゴシップガール』や『THE BLACKLIST/ブラックリスト』、『オレンジ・イズ・ニュー・ブラック』など多数のテレビドラマを監督している。なお、『THE BLACKLIST/ブラックリスト』の主人公は『マネキン』で敵役を演じたジェームズ・スペイダーである。

キム・キャトラル（エミー役）

1956年生まれ、イギリス出身の俳優。生後3ヶ月でカナダに移住。11歳のときにイギリスに戻り、ロンドン音楽演劇アカデミーで学び、その後はカナダの高校に進学。卒業後は奨学金を得てニューヨークのアメリカ演劇アカデミーへ、在学中にプロデューサーで映画監督のオットー・プレミンジャーに認められ、『ローズパッド』(75)で映画デビュー。その後は『ボーキーズ』(81)や『ポリスアカデミー』(84)などのコメディ映画や、ジョン・カーペンター監督の『ゴーストハンターズ』などでキャリアを重ねる。90年代後半にはドラマ『セックス・アンド・ザ・シティ』のサマンサ・ジョーンズ役で大ブレイク。2011年には映画『セックス・アンド・ザ・シティ2』でラジー賞の最低主演女優賞を受賞した。現在はテレビドラマで活躍中。